

栄養計算結果データにつきまして

この度は FFQ をご検討頂きまして誠にありがとうございます。

2 種類の栄養計算結果データにつきまして補足説明をさせていただきます。

補正前 栄養計算結果データ ～ Shukei_o.csv について

マークシートのマーク回答の内容をもとにして、各栄養素と食品の摂取量をそのまま計算した値です。

摂取している食品ごとに、その食品に含まれる成分を食品成分表（文部科学省：日本食品成分表）より取得し積算した値となります。

Shukei_o.csv に出力される値はマーク回答をそのまま計算した値です。ただし、FFQ は実際に回答者が摂取した値より過大または、過小に評価してしまう傾向もございます。そのため、実際に摂取したであろう値に補正した値が次に紹介する Shukei_h.csv ファイルの値です。

補正後 栄養計算結果データ ～ Shukei_h.csv について

主要な栄養素には、マークシートのマーク回答内容から算出された摂取量と実際にその回答者が摂取した摂取量（食事記録）の差分を調査した統計があります。

この統計を使用して、Shukei_o.csv に出力された値（マーク回答をそのまま積算した値）を実際の摂取量にできるだけ近づくように補正した値が Shukei_h.csv に出力されます。つまり、このファイルに出力される値は、マーク回答を元に推定した実際の摂取量となります。合わせてご納品をさせていただきました A 3 サイズカラーの栄養計算結果表に表示される値も Shukei_h.csv の数値です。

補正式につきましては、Shukei_o.csv に出力された値を男女別、栄養素別、食品群別に係数・定数項が設定された関数式に通すことで Shukei_h.csv の値が出力されます。関数式の係数、定数項の具体的な数値につきましては、論文化されていない情報のため開示は控えさせていただきます。

ご利用に際して

例えば、ビタミンCの摂取量を基準にデータを並び替え、対象をグループ分けするなど、任意の栄養素または食品群の摂取量を使ってデータを並び替え、摂取量の大小によるグループ分けを行うような場合は下記のような結果となります。

【対象データに性別の混在がない場合 ～ 男性だけの調査。女性だけの調査など】

Shukei_o.csv、Shukei_h.csv のどちらのデータを使って頂いても基本的に同じ並び順となります。

【対象となるデータにおいて男性、女性が混在しているような場合】

同じ栄養素、食品群摂取量を使ってデータを並び替えた場合でも、Shukei_o.csv と Shukei_h.csv では異なる並び順となります。

※補正のための関数式の係数が男女で異なるためです。

なお、実際の摂取量を推定するような場合においては、Shukei_h.csv をご利用ください。

補足事項

Shukei_o.csv と Shukei_h.csv では出力される項目が異なります。補正値が計算できる項目のみ、Shukei_h.csv で出力されます。

そのため、Shukei_o.csv に比べ出力される項目は少なくなります。